

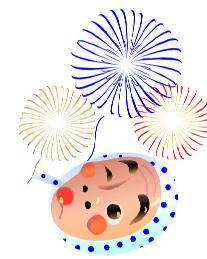


社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム柏尾の里
2020年8月14日発行 vol.42

せせらぎ

～介護が必要な方を応援します～
心と心のつながりを大切に

〒424-0009 静岡市清水区柏尾387番地の2
Tel054-347-5261 / Fax054-347-5262
<http://www.shimizufukushikai.com>



特別養護老人ホーム柏尾の里 夏祭り デイサービスセンター柏尾の里

7月26日(日)「夏祭り」を開催いたしました。
今年は感染症対策で例年とは異なった場所や内容で行いました。
天気はあいにくの大雨でしたが、施設内には明るい声が飛び交い、賑やかに
楽しいひと時を過ごして頂けたかと思えます。



梅雨明け間近の7月下旬、デイサービス恒例の夏祭りが開催されました。
昼食には屋台の本格焼きそばをご用意。お祭り気分を味わって頂けたようで、
大変好評でした。職員の銭太鼓披露では、皆さん優しいまなざしと拍手で応援
して下さいました。盆踊りでは、踊り上手な方を先頭に、昔を懐かしおように
身体を動かし踊られていました。また、ゲームの「ヨーヨー釣り」「輪投げ」
「射的」では、見ているのとやってみるのでは大違い！意外と難しいねとの声
もありましたが、いつものゲーム同様に真剣な表情で取り組まれていました。
おやつは綿菓子やかき氷にも、子供の頃のように目を輝かせながら一瞬一瞬を
楽しまれ、笑顔いっぱいの時間を過ごして頂くことができました。

デイサービス：日帰りでご利用頂くサービスです。ご自宅まで送迎いたします。入浴や食事、機能訓練などを行います。



居宅介護事業所 柏尾の里

世界農業遺産 静岡水わさび伝統栽培

私は暑い時期になると、時々わさびが食べたいと思うことがあります。

皆さん静岡のわさびが有名なことは知っていると思いますが、「世界農業遺産」に認定されていることはご存じでしたか。「静岡水わさび伝統栽培」が平成30年に世界農業遺産に認定されているのです。

わさびは日本原産のアブラナ科ワラビ属の植物で、スッキリとした刺激のある辛味が特徴の植物です。昔から殺菌作用があるとされていましたが、近年では癌や血栓、口臭の予防や、ダイエットにも効果があると言われています。その辛みが苦手な方もいるようですが、加熱すると辛み成分が飛びまろやかな味わいになります。

お刺身やお蕎麦の薬味はもちろんのこと、お茶漬けやドレッシングやソースに混ぜて料理にかけても美味しく食することができます。

食欲のないときでも食欲増進効果が得られるので、食事に取り入れてこれから来る暑い夏を乗り切りたいです。

今年の夏も柏尾の里のケアマネが皆さんのお宅を元気に訪問させていただきます！

居宅介護支援事業所：介護支援専門員(ケアマネジャー)が、在宅にお住まいの方の生活や介護に関する相談を請け負う所です。



高部地域包括支援センター

～いつまでも元気で過ごすために～

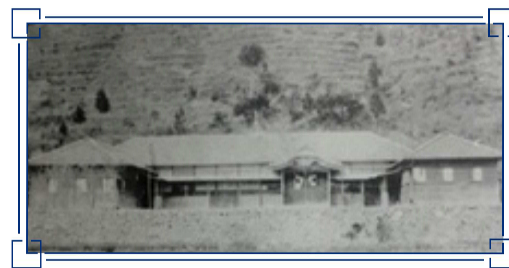
高部地区の高齢者の実態

私たちの暮らす高部地区は、清水区内で3番目に人口が多い地区で、かつては65歳以上の人口の割合（高齢化率）が最も低い地区でした。その後の急激な高齢化率の上昇により、高齢化率が高い地区の仲間入りをしています。75歳以上の後期高齢者の割合が低いのが特徴です。高部地区は、後期高齢者の割合が少ない＝元気な高齢者の割合が多い地区なのです。

身体を動かさない生活を続けていると、身体を動かすのが億劫になり、動かすと違和感を感じるようになり、違和感が痛みに変わり…だんだん動けなくなってしまうかもしれません。

そうなる前にアクティブな生活を意識しましょう。

地域包括支援センター：地域住民の保健・福祉・医療の向上の為に支援や、要支援認定を受けた方の介護保険サービス利用のお手伝い等を行います。



高部地区 最初の小学校「竜南小学校」

この古い建物の写真を見て「ああ、この建物は…」という方はいないのではないでしょうか。これは高部地区に作られた最初の学校です。明治18年に開校し、22年高部尋常小学校と改名、35年に現在の高部小学校の場所へ移転したそうです。現在ある静岡市立竜南小学校とは無関係な竜南小学校となります。

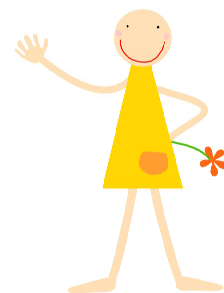
ところでこの小学校、高部地区のどこにあったのでしょうか。資料によると現在の大内地区内とはあるのですが、現在の住所でどこに当たるのか記載がありません。あるのは「北緯35度1分24秒 東経138度27分4秒」という表記…少し戸惑いましたが、緯度経度から一発で住所がわかるサイトがあるんですね。調べてみたところそこは大内の東名高速道路とバイパスの間にある大内遊水地付近ということが判明。しかも、資料によれば石垣は今もそのまま残っている、というではありませんか！実際に行ってみたら、そこには会社の作業場があり中に入るの難しい状況。しかし、写真の石垣のようなものは見当たらないし、写真を見る限りすぐ裏に山肌が見えています。…この緯度経度、ズレているんじゃないかと。そこで資料を読み直してみると、「山根」と呼ばれる場所の山の根にあった。明治35年に移転後、そこには役場が入った。ということがわかりました。山根という場所がどこかわかりませんが、明治22年に梅ヶ谷、柏尾、押切、大内新田、能島、大内、鳥坂の7つの村が合併して高部村ができたことはわかっています。学校の移転は35年です。ならば、その入った役場というのは高部村の役場である可能性が高い！！高部村の役場ならば、当時の地図に記載があるかもしれないと思い調べてみたところ、昭和はじめごろの大内の地図に旧高部村役場の文字と傍に山根の文字が見えます。コレは間違いないだろうと、現地へ急行です。場所は現高部ゴルフのすぐ脇のあたりと思われました。

現場に到着すると、なんと！石垣が！！

ありませんでした（笑）

参考にした資料は、昭和58年に発行されたものだったのです。発行当時には石垣があったのでしょうか。

参考資料：高部まちづくりの会発行 わがまち思い出ばなし



日記ノススメ

ヘルパーステーション 柏尾の里

皆さんは日記を書いたことがありますか。日記を書きはじめても三日坊主になってしまったり、書くことがなくなって困ってしまったりしたことがある人もいるでしょう。

日記を書く理由は人それぞれです。あるご利用者様は三年日記を十年以上続けていました。その方はとても楽しそうに日記への思いを語ります。「朝起きた時間、食べた物、行った所、見たこと、聞いたこと、訪問してくれたヘルパーさんの名前」等、自分が思いついたことを綴っていました。他愛のない事でも書くことによって色々な事がある毎日を楽しんでいます。その話を聞いて私も真似してみようと、その日の出来事を書いてみました。1日を思い出すことで自分がどんな事を考え、どんな感じ方をしていたのかがわかり何となく楽しくなりました。今年の夏は家で過ごす時間が増えます。筆不精の方も一度日記を書いてみてはどうでしょうか？

ヘルパーは暑い夏も元気に皆さんのお宅に訪問いたします。



訪問介護：自宅生活を営むのに支障のある高齢者のお宅を訪ね、身体の介護や家事サービスを提供いたします。